平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月6日

上場会社名　株式会社 ポプラ　　上場取引所　東
コード番号　7601　URL　http://www.poplar-cvs.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 目黒　真司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　管理本部長　(氏名) 中間　昭登　TEL 044-280-2813

四半期報告書提出予定日　平成24年7月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	13,990	△2.7	△80	―	△65	―	△99	―
24年2月期第1四半期	14,379	2.2	△1	―	9	―	△933	―

(注)包括利益　25年2月期第1四半期　△94百万円　(―%)　24年2月期第1四半期　△945百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	△10.06	―
24年2月期第1四半期	△94.27	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	19,387	6,958	35.9
24年2月期	18,112	7,102	39.2

(参考) 自己資本　25年2月期第1四半期　6,958百万円　24年2月期　7,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	―	5.00	―	5.00	10.00
25年2月期	―				
25年2月期(予想)		5.00	―	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 2月期の連結業績予想(平成24年 3月 1日～平成25年 2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,677	2.2	504	12.2	504	6.8	287	―	29.00
通期	60,353	3.0	721	57.3	721	45.2	226	―	22.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	10,040,018 株	24年2月期	10,040,018 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	133,987 株	24年2月期	133,987 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	9,906,031 株	24年2月期1Q	9,906,063 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．補足情報 …… 9
（１）販売実績 …… 9
（２）商品別売上状況 …… 9
（３）地域別売上状況 …… 10
（４）チェーン全店状況 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に緩やかながら回復の動きが見られるものの、欧州政府の債務危機や原油価格高騰、円高による輸出産業の収益悪化などにより、依然として厳しい状況で推移しました。また、所得の伸び悩みや税制改革への懸念から消費者の防衛意識はさらに高まりを見せ、個人消費が停滞するなど先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、新しい利便性を追求するとともに安全で品質の高い商品・サービスの提供や接客向上の取組みによる集客力の向上を目指してまいりました。

商品政策に関しましては、ＰＢ商品の導入を促進し、デザートや米飯類の強化を進めてまいりました。おむすびの具を１．５倍にした「おむすび具たっぷりシリーズ」を３月に発売、さらに４月には海苔をリニューアルし、当社主力商品であるおむすびの商品力向上を図りました。また、人気女性月刊誌「Ｐｏｐｔｅｅｎ」とコラボレーションしたスイーツを発売し、雑誌と店舗の双方で販促を行い、新たな顧客の獲得に結びつけることができました。富山県の一部店舗では「そよかぜ農産物直売所」として、地元農家の新鮮な野菜や加工品の取扱いを開始し、生鮮食品の充実はもちろんのこと、お客様、生産者、販売者の３者でコミュニケーションをとりながら売場作りを進めてまいりました。また、地元の応援キャンペーンとしてサッカーＪリーグＪ２チームの「ガイナーレ鳥取」とタイアップし、ガイナーレ鳥取応援弁当を鳥取県で発売いたしました。定期的な販促としては、「おむすび100円セール」の実施やお手頃な価格で提供する「グッドプライス応援団」、期間中何度でも利用できる「缶コーヒー定期券」を引続き投入し、来店頻度の向上を図るための販促施策を進めてまいりました。

店舗開発面では、限定型商圏や小規模店舗でも経営を可能にする当社独自の「売上ロイヤリティ制度」による出店の自由度を活かし、さまざまな特殊商圏への出店を加速してまいりました。病院内店舗として「生活彩家呉医療センター店」を出店、職員の福利厚生を目的とした国内初となる矯正施設への出店「ポプラ立川拘置所店」をはじめ、独立行政法人理化学研究所内に「生活彩家理研支援棟２階店」、「生活彩家理研交流棟１階店」を同時に開店いたしました。また、買い物難民の解消や流通過疎地の支援など地域の皆様の利便性向上を図るため、従前のミニスーパーをリニューアルした「ポプラ布部店」を開店いたしました。

また、商品供給事業は、西日本エリアでも展開が進んでおります。今後は、ＣＶＳ事業との連携により加盟店舗ならびに商品供給先の拡大を図り、当社グループの強化事業のひとつとして推進してまいります。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間における店舗数は、新規出店５店舗、閉店10店舗、期末店舗数は695店舗となりました。

また、当第１四半期連結累計期間の業績は、チェーン売上高22,157百万円（前年同期比3.3％減）、営業総収入13,990百万円（同2.7％減）、営業損失80百万円（前年同期実績：営業損失１百万円）、経常損失65百万円（同：経常利益９百万円）また、四半期純損失99百万円（同：四半期純損失933百万円）となりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要な売上高は、次のとおりです。

（卸売上）

当第１四半期連結累計期間におけるフランチャイズ加盟店舗に対する卸売上高につきましては、店舗数の減少や消費の低迷などの影響により、3,057百万円（前年同期比3.9％減）となりました。

（小売売上）

当第１四半期連結累計期間における直営店舗の小売売上高につきましては、消費の低迷などの影響により、9,598百万円（前年同期比1.4％減）となりました。

なお、当社グループは、コンビニエンスストア事業のみを報告セグメントとしているため、セグメント情報の記載を省略しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第１四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比較し1,018百万円増加し7,227百万円（前連結会計年度末比16.4％増）となりました。これは、主に現金及び預金が1,126百万円増加したことによるものであります。

（固定資産）

当第１四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比較し255百万円増加し12,159百万円（前連結会計年度末比2.2％増）となりました。これは、主に無形固定資産が218百万円増加したことによるものであります。

（流動負債）

当第１四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比較し1,197百万円増加し8,338百万円（前連結会計年度末比16.8％増）となりました。これは、主に仕入債務が340百万円増加したこと及び預り金が753百万円増加したことによるものであります。

（固定負債）

当第１四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比較し221百万円増加し4,090百万円（前連結会計年度末比5.7％増）となりました。これは、主にその他の固定負債が223百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比較し143百万円減少し6,958百万円（前連結会計年度末比2.0％減）となりました。これは、主に配当金の支払が49百万円あったこと及び四半期純損失99百万円の計上により利益剰余金が減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年２月期の業績予想につきましては、平成24年４月11日に公表いたしました内容から変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,093,558	4,220,521
受取手形及び売掛金	202,495	280,867
商品及び製品	1,356,974	1,395,615
原材料及び貯蔵品	30,946	23,480
その他	1,558,961	1,339,797
貸倒引当金	△34,417	△32,971
流動資産合計	6,208,518	7,227,310
固定資産		
有形固定資産		
自社有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,025,454	1,996,804
土地	3,126,431	3,126,431
その他（純額）	378,166	474,166
自社有形固定資産合計	5,530,052	5,597,402
貸与有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,454,343	1,435,456
土地	574,990	574,990
その他（純額）	119,386	115,663
貸与有形固定資産合計	2,148,720	2,126,110
有形固定資産合計	7,678,772	7,723,512
無形固定資産	458,140	676,388
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,096,081	3,069,840
その他	772,954	789,119
貸倒引当金	△102,106	△99,021
投資その他の資産合計	3,766,928	3,759,937
固定資産合計	11,903,840	12,159,839
資産合計	18,112,359	19,387,149

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年５月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,956,670	3,240,204
加盟店買掛金	1,156,501	1,213,157
預り金	1,572,984	2,326,486
未払法人税等	127,404	33,870
賞与引当金	90,373	15,014
その他	1,237,462	1,509,676
流動負債合計	7,141,396	8,338,410
固定負債		
退職給付引当金	272,403	278,918
資産除去債務	1,065,597	1,071,625
長期預り金	1,980,665	1,966,545
その他	550,056	773,237
固定負債合計	3,868,722	4,090,327
負債合計	11,010,119	12,428,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,410,137	2,410,137
資本剰余金	2,650,468	2,650,468
利益剰余金	2,096,015	1,946,841
自己株式	△92,240	△92,240
株主資本合計	7,064,381	6,915,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,859	43,204
その他の包括利益累計額合計	37,859	43,204
純資産合計	7,102,240	6,958,411
負債純資産合計	18,112,359	19,387,149

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）
営業総収入		
売上高	13,331,513	12,948,099
営業収入	1,047,888	1,041,918
営業総収入合計	14,379,401	13,990,018
売上原価	10,451,476	10,215,292
営業総利益	3,927,925	3,774,726
販売費及び一般管理費	3,929,622	3,855,628
営業損失（△）	△1,697	△80,902
営業外収益		
受取利息	3,280	3,291
受取保険金	5,065	4,160
貸倒引当金戻入額	－	4,530
その他	10,540	10,446
営業外収益合計	18,886	22,428
営業外費用		
支払利息	5,087	4,874
貸倒引当金繰入額	971	－
その他	1,692	2,519
営業外費用合計	7,750	7,393
経常利益又は経常損失（△）	9,438	△65,867
特別利益		
固定資産売却益	809	114
投資有価証券売却益	1,031	－
特別利益合計	1,840	114
特別損失		
固定資産売却損	45	－
固定資産除却損	676	281
減損損失	－	855
店舗閉鎖損失	25,965	7,714
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	840,294	－
その他	3,766	－
特別損失合計	870,749	8,851
税金等調整前四半期純損失（△）	△859,470	△74,605
法人税、住民税及び事業税	29,429	27,055
法人税等調整額	44,971	△2,016
法人税等合計	74,400	25,038
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△933,871	△99,643
四半期純損失（△）	△933,871	△99,643

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△933,871	△99,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,450	5,344
その他の包括利益合計	△11,450	5,344
四半期包括利益	△945,321	△94,298
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△945,321	△94,298
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

（セグメント情報）

前第１四半期連結累計期間（自平成23年３月１日　至平成23年５月31日）及び当第１四半期連結累計期間（自平成24年３月１日　至平成24年５月31日）

当社グループは、「コンビニエンスストア事業」（付帯事業としての「食品製造卸事業」を含む）を主とし、「ドラッグストア事業」「保険代理店事業」及び「不動産管理事業」を行っております。

「コンビニエンスストア事業」を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

当社グループは、コンビニエンスストア事業のみを報告セグメントとしているため、コンビニエンスストア事業を部門別・商品別・地域別に記載しております。

（１）販売実績

セグメントの名称		当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	
		金額（千円）	前年同期比（％）
コンビニエンスストア事業	卸売部門	3,057,099	96.1
	小売部門	9,598,085	98.6
	加盟店からの収入	609,168	97.9
	その他の営業収入	432,750	101.7
その他の事業		292,915	70.9
合計		13,990,018	97.3

下記（２）、（３）の販売実績は、コンビニエンスストア事業にかかわるものであります。

（２）商品別売上状況

商品別	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）		
	金額（千円）	構成比率（％）	前年同期比（％）
卸売上			
ファーストフード	1,456,710	47.6	95.0
加工食品	738,662	24.2	92.3
生鮮食品	756,380	24.7	102.0
非食品	29,375	1.0	107.5
サービス他	75,969	2.5	96.4
小計	3,057,099	100.0	96.1
小売売上			
ファーストフード	1,861,321	19.4	99.5
加工食品	2,619,660	27.3	97.5
生鮮食品	934,299	9.7	103.8
非食品	4,038,274	42.1	97.8
サービス他	144,530	1.5	94.5
小計	9,598,085	100.0	98.6
合計			
ファーストフード	3,318,032	26.2	97.5
加工食品	3,358,323	26.5	96.3
生鮮食品	1,690,679	13.4	103.0
非食品	4,067,649	32.1	97.9
サービス他	220,499	1.8	95.1
合計	12,655,184	100.0	98.0

（注）１．表示金額には、消費税等は含んでおりません。

２．ファーストフードは、ＨＯＴ弁当等の弁当惣菜類及びサンドイッチ等のパン製品類等であります。加工食品は、瓶缶飲料、菓子類及び酒類等であります。生鮮食品は、乳製品等の日配品及び青果等であります。非食品は、本雑誌類、日用雑貨及びたばこ等であります。サービス他は、チケット代等であります。

（３）地域別売上状況

地域別	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）		
	金額（千円）	構成比率（％）	前年同期比（％）
卸売上			
埼玉県	39,270	1.3	108.1
千葉県	64,274	2.1	118.3
東京都	734,849	24.0	104.3
神奈川県	207,228	6.8	96.1
富山県	99,799	3.2	91.8
石川県	5,354	0.2	98.7
滋賀県	20,073	0.6	95.9
京都府	15,185	0.5	45.6
大阪府	77,231	2.5	109.8
兵庫県	69,743	2.3	95.9
鳥取県	161,423	5.3	95.9
島根県	496,073	16.2	97.0
岡山県	100,373	3.3	104.3
広島県	402,861	13.2	89.0
山口県	164,019	5.4	100.3
香川県	8,550	0.3	104.2
愛媛県	16,531	0.5	104.6
福岡県	280,908	9.2	86.6
佐賀県	5,059	0.2	82.9
熊本県	20,318	0.7	94.3
大分県	67,969	2.2	75.1
卸売部門合計	3,057,099	100.0	96.1

地域別	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）		
	金額（千円）	構成比率（％）	前年同期比（％）
小売売上			
埼玉県	128,197	1.3	112.7
千葉県	237,475	2.5	121.7
東京都	1,107,893	11.5	106.2
神奈川県	247,302	2.6	69.4
富山県	192,929	2.0	87.1
石川県	145,350	1.5	91.5
京都府	46,277	0.5	92.7
大阪府	374,433	3.9	95.4
兵庫県	368,549	3.8	97.8
鳥取県	906,966	9.5	97.0
島根県	396,313	4.1	106.5
岡山県	479,121	5.0	97.7
広島県	2,118,061	22.1	103.2
山口県	362,548	3.8	95.2
香川県	292,494	3.0	98.7
愛媛県	50,477	0.5	54.0
福岡県	1,369,539	14.3	92.8
佐賀県	28,612	0.3	99.8
熊本県	400,030	4.2	97.6
大分県	345,509	3.6	117.2
小売部門合計	9,598,085	100.0	98.6
総合計	12,655,184	－	98.0

（注）　表示金額には、消費税等は含んでおりません。

（４）チェーン全店状況

商 品 別 売 上 状 況

商品別	チェーン全店					
	前第１四半期連結累計期間（自　平成23年３月１日　至　平成23年５月31日）			当第１四半期連結累計期間（自　平成24年３月１日　至　平成24年５月31日）		
	金額（千円）	構成比率(%)	前年同期比(%)	金額（千円）	構成比率(%)	前年同期比(%)
ファーストフード	4,458,892	19.5	96.5	4,391,045	19.8	98.5
加工食品	6,562,186	28.7	95.6	6,222,102	28.1	94.8
生鮮食品	2,156,009	9.4	95.8	2,128,384	9.6	98.7
小計	13,177,088	57.6	95.9	12,741,533	57.5	96.7
非食品	9,355,366	40.8	112.4	9,075,167	41.0	97.0
サービス他	374,013	1.6	95.2	340,495	1.5	91.0
合計	22,906,467	100.0	102.0	22,157,195	100.0	96.7

（注）　表示金額には、消費税等は含んでおりません。

地 域 別 店 舗 数 の 状 況

地域別	チェーン全店			
	前第１四半期連結会計期間末（平成23年５月31日現在）		当第１四半期連結会計期間末（平成24年５月31日現在）	
	店舗数	前年同期比	店舗数	前年同期比
埼玉県	8	1	12	4
千葉県	15	0	14	△1
東京都	115	3	117	2
神奈川県	42	1	37	△5
富山県	29	△1	28	△1
石川県	6	0	6	0
滋賀県	3	0	3	0
京都府	7	0	4	△3
大阪府	17	1	17	0
兵庫県	22	0	22	0
鳥取県	54	2	56	2
島根県	68	1	69	1
岡山県	25	3	26	1
広島県	110	△4	109	△1
山口県	36	△1	37	1
香川県	10	△1	10	0
愛媛県	5	△1	4	△1
福岡県	91	△1	87	△4
佐賀県	2	△2	2	0
熊本県	15	△1	15	0
大分県	21	1	20	△1
合計	701	1	695	△6

地域別売上状況

地域別	チェーン全店			
	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年５月31日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	
	金額（千円）	構成比率（％）	金額（千円）	構成比率（％）
埼玉県	215,211	1.0	250,176	1.1
千葉県	349,878	1.5	413,842	1.9
東京都	3,712,198	16.2	3,823,399	17.3
神奈川県	1,225,839	5.4	1,076,152	4.9
富山県	803,614	3.5	706,302	3.2
石川県	177,512	0.8	162,635	0.7
滋賀県	99,445	0.4	92,670	0.4
京都府	194,651	0.9	123,573	0.5
大阪府	691,530	3.0	701,343	3.2
兵庫県	709,663	3.1	689,589	3.1
鳥取県	1,738,199	7.6	1,700,887	7.7
島根県	2,410,894	10.5	2,393,248	10.8
岡山県	879,550	3.8	890,603	4.0
広島県	3,873,166	16.9	3,767,841	17.0
山口県	1,051,468	4.6	1,040,833	4.7
香川県	327,535	1.4	329,880	1.5
愛媛県	154,029	0.7	115,156	0.5
福岡県	3,004,951	13.1	2,684,770	12.1
佐賀県	59,439	0.3	50,465	0.2
熊本県	488,065	2.1	462,527	2.1
大分県	739,622	3.2	681,293	3.1
合計	22,906,467	100.0	22,157,195	100.0

（注）　表示金額には、消費税等は含んでおりません。